

平成 22 年度 第 6 回 経営協議会議事要録

日 時 平成 23 年 3 月 10 日 (木) 午後 3 時 00 分から午後 5 時 3 分
出 席 13 名 山内学長、天野委員、勝方委員、八丁地委員、横山委員、北尾委員、大塚委員
大芝委員、落合委員、小川委員、村田委員、西澤委員、吉野委員
欠 席 1 名 鈴木委員
陪席者 4 名 松本理事、渡邊監事、二村監事、金田学長特別補佐

【前回議事要録の確認】

平成 22 年度第 5 回経営協議会議事要録について (資料 1)

原案どおり承認した。

【審議事項】

1 平成 23 年度 年度計画について (資料 2)

小川理事から資料 2 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

なお、その際に次のような意見交換を行った。

○年度計画における重点事項について

教育面：300 名留学生受入計画の実施および英語スキル科目の充実等による国際化の推進

研究面：重点事項は研究機構整備に伴う研究活動の活性化

○学長が掲げる「一橋大学プラン 135」の実現にむけた展開について

○大学間ネットワークの強化について

○四大学連合の研究面の拡充と慶應義塾大学との連携や EUSI の活動等について

2 一橋大学研究機構規則等の制定及び基本規則等の一部改正について (資料 3)

大芝理事より、資料 3 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

なお、その際に次のような意見交換を行った。

○各センター予算のあり方と、大学戦略推進経費等の有効な活用について

○研究機構をコアとした、各センターの時限措置の設定と適切な評価について

3 理事の在職期間を有する職員 (平成 23 年 3 月 31 日付け定年退職) の退職手当の取扱い (案) について (資料 4)

人事労務課長より、資料 4 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

4 育児短時間勤務制度の適用に伴う本学関連規程等の一部改正等 (案) について (資料 5)

人事労務課長より、資料 5 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

なお、委員より、国の制度に準じた改正であるが、民間企業では育児休業社員に対して、より厚遇する制度を導入する企業が多くなりつつあるとの意見があった。

5 契約職員及びパートタイム職員へのリフレッシュ休暇の導入について (資料 6)

人事労務課長より、資料 6 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

6 国立大学法人一橋大学役職員旅費取扱細則の一部改正について (資料 7)

財務部長より、資料 7 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

なお、監事より、各種の規則改正に伴う審議においては財政的なデータも明示いただきたいとの意見があった。

7 再雇用職員に宿舍を貸与するための規則改正について (資料 8)

財務部長より、資料 8 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

8 平成 23 年度学内予算配分について (資料 9)

財務部長より、資料 9 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

- 9 一橋大学国際学生宿舎規則等の一部改正について（資料 10）
国際課長より、資料 10 に基づき説明の後、原案どおり承認した。

【報告事項】

- 1 コンプライアンス室の設置について（資料 11）
大芝理事より、資料 11 に基づき報告があった。
- 2 最先端・次世代研究開発支援プログラムの採択について（資料 12）
大芝理事より、資料 12 に基づき報告があった。

【その他】

山内学長から、「学寮における学生の死亡事故」に関する報告があった。

最後に学長から、任期満了等となる、八丁地委員、村田委員、西澤委員の紹介及び謝辞があった。